

令和3年度 事業計画

1. 基本方針

我が国においては、少子高齢化が進み人口が減少している中で、高齢者の就業促進が極めて重要な課題とされ、高齢者が活躍し続けることができる「生涯現役社会」を実現することが重要と叫ばれています。高齢者の就業・社会参加を通じて、地域に貢献するシルバー人材センターに寄せられる期待と役割は、大きなものとなっています。

こうした中で、昨年度は新型コロナウイルス感染症が世界的規模で拡大し、雇用情勢をはじめ社会経済活動は大きな打撃を受けました。当シルバー人材センター事業においても大きな影響を受け、当面は新型コロナウイルス感染症の状況に対応して行かざるを得ません。

令和3年度は、基本理念「自主・自立・共働・共助」のもと、地域に根ざしたセンターとして魅力の発信に努めると共に、第2次中期計画に盛り込まれた下記7事業の目標達成に努めていかなければなりません。

さらに、会員、役職員によるサービスの向上と効率化に努め、「地域に根ざした地域の期待に応えるシルバー人材センター」を目指して、一丸となって取り組んでまいります。

- (1) 財政運営の健全化
- (2) 適正就業の推進
- (3) 人材育成・確保対策
- (4) 安全就業の徹底
- (5) 組織力の強化
- (6) 経営基盤の強化
- (7) 地域還元等

2. 事業計画

7つの柱に基づく主な事業は、次のとおりです。

(1) 財政運営の健全化

① 既得業務の継続受注事業

これまで受注してきた業務を永続的に受注できるよう、発注者との信頼関係の構築に努めるとともに、事務の正確性・効率化などに努め、発注者はもとより、利用される市民の方々からも信頼されるお客様対応を目指します。

② 公共・民間事業の受注拡大事業

令和2年度は、新型コロナウイルスの世界的蔓延という予期せぬ事態に見舞われ、当センターの受注においても大きな影響を受けました。当面はコロナ禍の推移に留意しつつも、請負・委任では新規業務などの情報収集に努め、公共事業では負担の軽減や効率的な視点からの提案・要望を行うと共に、民間事業の派遣契約を含めた県連合との連携や役職員を中心とした事業所訪問等による受注拡大に努めます。

③ 特定費用準備資金等積立事業

経営基盤の強化と経営の安定のため、将来の特定活動費用等に充てることを目的に、駐車場購入資金等を中心に今後も必要額を計画的に積み立てていきます。

④ 特別対策事業

令和3年に当センターは創立40周年を迎えます。これを記念し、式典の開催や記念誌制作などの記念事業を実施します。

(2) 適正就業の推進

① 適正就業推進事業

「就業規程」「適正就業に関する取扱要綱」に基づく適正就業について、会員並びに発注者に対し周知を図ると共に、ワークシェアリングやグループ就業の推進と、就業に対する公平性の確保に取り組み、派遣事業を含めた就業率の向上を目指していきます。

② 未就業者相談事業

就業待機者解消に向け、未就業者相談会の開催やいつでも相談を受け付ける事務体制に努めていきます。

(3) 人材育成・確保対策

① 後継者育成事業

専門性が高い除草・剪定部門の後継者育成を重点に取り組みます。

② 会員・役職員の資質の向上事業

基本的な接遇や就業に適した講習・研修会を県連合と連携し、随時実施していきます。

③ 独自事業等調査研究事業

これまでの独自事業の検証結果や、各種のアンケート結果などをもとに、新たな事業展開を目指して調査研究を行っていきます。

(4) 安全就業の徹底

① 安全就業等センター資格認定事業

除草の刈払業務やセンター及び就業先での運転業務には、センター独自の資格認定として、「刈払機取扱作業安全衛生教育事業」と「業務運転許可制度事業」を義務付け、安全就業の徹底を継続推進していきます。

② 安全意識の高揚事業

「安全はすべてに優先する」を合言葉に、安全規則の順守を会員役職員が一丸となって取り組みます。また、安全委員会による巡回パトロールの継続に努めるとともに、安全意識の高揚を図るため、安全標語の募集や安全啓発講習などを実施し、令和3年度の事故発生件数の減少と重篤事故「ゼロ」を目指していきます。

(5) 組織力の強化

① 地域班活性化事業

地域会議や地域ボランティアを全地域で開催し、会員相互の交流と共通認識などを深め、地域に根ざしたシルバー人材センターを目指していきます。

② 職域班活性化事業

職域班単位の会員相互の交流と共通職種を通じた、問題解消や共通認識を深めることを目的に、コミュニケーションの場として活性化に取り組んでいきます。

(6) 経営基盤の強化

① 会員数の増強事業

女性会員の割合が全国平均を下回っていることから、女性部会を中心に女性会員が、生き生きと輝けるコミュニケーションの場を設けるなど、センターの魅力発信を通じて、女性会員の増強を図ります。

また、会員1人1人が新たな会員を勧誘するなどの増強事業も引き続き取り組んでいきます。

② 施設等整備更新事業

車両については、本部用トラックを1台更新します。また、吉井連絡所において、老朽化に伴う改修が必要となってきましたので、吉井地区中心部等への移転について検討を始めます。

(7) 地域還元等

① ボランティア活動推進事業

シルバーの活動周知と存在意義を高めるため、全地域でボランティア事業の実施に努めていきます。

② 交流サロン「はくもくれん」推進事業

交流サロンの一層の充実を図り、多くの近隣住民の参加による交流と、賑わい創出に努めていきます。

③ 群馬県シルバー人材センター連合会事業推進

連合主催の各種講習会への参加協力や、安全・適正就業巡回指導への協力等、連合事業の推進に努めていきます。

以上